



写真のことば

11月19日、教育文化センター「みらい」で、みらいの教育フォーラムが開催され、市内の小・中学校で行われている取り組みについて、代表校の発表が行われました。泉小学校6年2組の皆さんによるミニ公開授業では、生徒たちがサンタクロースにふんしたALTとともに体を動かし、笑顔で英語活動に取り組む姿が見られました。また、ALTのイーサン先生が子供のころのクリスマスの思い出を語り、会場はひと足早いクリスマス雰囲気になりました。

今月の内容

市制施行57周年・文化の日記念式典
41人、25団体を表彰……………2～3
みんなで守ろう「三不運動」……………4
保健案内……………14～15
写真館……………18～19
広場……………20～21
催し・募集……………22～25
歴史系譜・キラリ元気……………26

市制施行57周年・

文化の日記念式典

41人、25団体を表彰

11月3日、教育文化センター「みらい」文化ホールを会場に、「市制施行57周年・文化の日記念式典」が開催されました。
 今年の式典では、本市の発展に貢献された市民功勞の3人と1団体を含め、41人、25団体が表彰され、横田市長から表彰状と記念品が手渡されました。ここでは、表彰を受けた皆さんをご紹介します。



表彰状贈呈（順不同・敬称略）

○特別職として永年勤続された方

元収入役 小暮 惇夫

○行政委員会委員として永年勤続された方

教育委員会委員 鏡 スミ

○附属機関の委員等として永年勤続された方

学校医 柳田 泰

社会教育委員 渡辺 宏

元体育指導委員 望月 和義

同 小島 豊

体育指導委員 玉木 民雄

文化財保護審議会委員 長谷川英世

元公民館長 筑脇 金次

同 吉田 克己

公民館長 金子 昌司

元図書館協議会委員 森 健一

○市政の振興に貢献された方及び団体

自治会長 堀口 信次

同 大山 弘

同 佐々木賢也

自治会 田町区自治会

同 持田砂原自治会

同 三井砂原自治会

同 谷郷小橋団地自治会

同 富士見西部自治会

同 須加第十一区自治会

同 一持田北自治会

同 一持田南自治会

同 持田西自治会

同 つるまき自治会

同 青葉自治会

元納税貯蓄組合長 故 岡島 清

納税貯蓄組合長 中野 文作

同 遠藤 修平

納税貯蓄組合 南町納税貯蓄組合

同 第一斎条下組納税貯蓄組合

同 長野橋場納税貯蓄組合

同 荒木新堀納税貯蓄組合

同 須加久保内納税貯蓄組合

同 下忍中部納税貯蓄組合

同 統計調査員 白鳥 善子

同 中野久美子

同 関口 數明

○教育・文化及び体育の向上に貢献された方及び団体

ソフトボール協会会長 田口 英樹

同 野球連盟会長 大澤 邦夫

同 地区体育協会会長 吉田 豊彦

同 地区体育協会会長 吉田 豊彦

体育協会副理事長 園田佳代子

地区体育協会 荒木地区体育協会

○社会福祉の増進に貢献された方

保護司 保倉 忠明

同 今野 司

同 鈴木 養平

同 民生児童委員 吉野 清一

同 中野 一郎

同 田中 明子

同 今村 千里

同 野村 房子

同 産業の振興に貢献された方

元行田農産物直売所利用協議会会長 為ヶ井光三郎

同 公共土木施設の維持改善に貢献された方

地区道路河川愛護会会長 横田 尚彦

同 野口 英昭

同 江森 光三

○その他特に表彰に値する団体

防災訓練参加 忍地区自治会連合会

同 星河地区自治会連合会

感謝状贈呈（順不同・敬称略）

○公益のため金品を寄附された方及び団体

龍前 隆

財団法人忍郷友会

行田さくらオータリークラブ

行田市防火安全協会

行田オータリークラブ

市民功労

福祉功労表彰

たや もとすけ
田谷 元佑 氏

功労の事績

氏は、昭和51年から現在までの永きにわたり、市内において医療活動に精励し、市民から深く信頼・敬慕されるとともに、医師としての高い見識と社会奉仕の精神をもって、医師会および行政に関する数多くの公職を歴任し、市民の保健衛生の充実・促進のみならず、多方面にわたり地域医療の発展に多大な貢献をされています。

北小学校や桜ヶ丘小学校の学校医として、児童の健康診断をはじめとする学校保健衛生事業の推進に力を注いでいるほか、平成10年から8年間、行田市医師会長として医道の高揚、医学および医術の発展並びに公衆衛生の向上を図り、福祉医療の増進に寄与するとともに、平成18年3月から現在まで、埼玉県医師会代議員議長として、精力的な活動を続けています。また、行田市健康づくり推進協議会会長および行田市予防接種健康被害調査委員会委員としても活躍し、本市における医療保健制度の充実推進に貢献しています。

さらに、行田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員として、計画の策定に関与されたほか、地域包括支援センター運営協議会委員としても活躍されています。このほか、平成16年から毎年、医師会主催による市民フォーラムを開催し、医療の現状や関連知識をPRすることにより、開かれた医療の具現化に努めるとともに、市民の疾病予防や健康づくりに貢献をされています。



文化功労表彰

おおさわ よしこ
大澤 由子 氏

功労の事績

氏は、日本舞踊を中心とした芸術文化活動の振興に努めるとともに、社会教育・生涯学習事業の企画運営と実践を通じて、本市の教育文化の向上に大きな貢献を果たしています。

行田日本舞踊連盟会長として永年、日本舞踊の指導・普及に努める傍ら「伝統文化こども教室」事業の企画運営に取り組み、日本舞踊の体験・習得を通し、子供たちの歴史、伝統、文化に対する関心や理解の高揚、豊かな人間性の涵養実現に尽力されています。昭和52年から行田市文化団体連絡協議会理事として、また、平成12年からは行田市文化団体連合会の副会長として、各種文化団体の連携調整を図るとともに、行田市文化祭をはじめ各種芸術文化活動事業の運営、実施に力を注いでいます。特に、今年で9回目を数える「ときめきレインボーフェスティバル」では、第1回の開催から実行委員長として携わり、文化団体の活動の成果を発表する場を築くとともに、広く市民に芸術鑑賞の機会を提供し、市民文化の高揚を図っています。

さらに、長年行田市社会教育委員として、日ごろの芸術活動を通して得られた実践成果を生かし、社会教育・生涯学習事業の企画や運営に対し高い見識をもって助言立案などを行い、本市の目指す「個性あふれる文化都市」実現のために多大な貢献を果たしています。



自治功労表彰

たかはし まさし
高橋 正治 氏

功労の事績

氏は、責任感と優れた見識、実行力をもって、永年にわたる行田市交通安全協会の運営をはじめ、行政とも連携した各種交通安全対策事業の推進などを通じて、交通安全の確保および思想普及に尽力され、市民が安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現に多大な貢献をされました。

48年間の永きにわたり、行田市交通安全協会の運営に携わり、平成5年からは会長として、また、平成9年からは埼玉県交通安全協会理事などの要職を歴任するなど、市民の交通安全の確保およびその思想普及に貢献されました。この間、新入学児童に対するランドセルカバーの贈呈事業により、児童の交通事故防止を図るとともに、平成6年からは重点施策として「交通安全の波」を広げるため、「セーフティ・ウェーブ作戦」と名づけた交通安全運動を各関係機関と協力して推進してきました。また、平成5年からの13年間にわたり、行田市交通安全対策協議会の委員として、市内の関係機関、関係団体が実施する各種交通安全対策の調整、協議にあたり、交通徳の普及高揚を積極的に推進されました。

さらに、平成18年4月からは、埼玉県地域交通安全活動推進委員協議会の副会長として、地域の交通安全に対する県民の理解を深めるための交通安全運動を推進するとともに、各種対策実施にあたり、委員の先頭に立って、交通秩序の確立と交通事故の撲滅に尽力されました。



産業功労表彰

行田浮き城まつり実行委員会

功労の事績

行田浮き城まつり実行委員会は、中心商店街の活性化および地域のコミュニティを深めるために祭りの開催は必要不可欠であるとの地元の声に応え、平成3年以来中断していた「行田だんべ祭り」の再生を目指して、市内勤労者を中心として平成6年に設立され、現在の「行田浮き城まつり」に名称を改め再スタートしました。以来、十余年の永きにわたり、産業発展と街の活性化はもちろんのこと、地元の伝統文化を継承しつつ、新たな地域文化の土壌づくりを推進するために不断の活動を重ね、「浮き城のまち行田」を代表する祭りとして現在に至っており、実行委員会の功績は誠に多大なものがあります。

国道125号線を中心に繰り広げられるこの祭りには、毎年、行田市民のみならず、近隣市町村を始め、県内外からも多くの観光客が訪れて年々盛大となり、本市を代表する祭りのひとつとなっています。近年では、5万人を超える人出でにぎわい、商店街の活性化はもとより、産業発展にも大きな役割を果たしています。このように、実行委員会の活躍は、地域のコミュニティ活動を通じて、地域の中に郷土愛、連帯感、協調性を生み、伝統文化の継承や後継者の育成により、本市の産業発展と街の活性化にもたらした成果は大きなものがあります。実行委員長以下スタッフが一丸となって、この祭りの先頭となり、再生定着させた功績は誠に顕著であり、永年にわたる継続は他の模範となっています。



高橋 弘行 会長

みんなで守ろう「三ない運動」

政治家は
有権者に寄附を

贈らない!

有権者は
政治家に寄附を

求めない!

有権者は
政治家からの寄附を

受け取らない!

1.政治家の寄附の禁止

政治家（候補者、候補者になろうとする者、現に公職にある者）が選挙区内の方に対して寄附をすることは、いかなる名義であっても禁止されています。

また、政治家以外の方（家族や秘書など）が、政治家名義の寄附をすることも禁止されます。

ただし、以下の場合には禁止される寄附から除かれます。

- ①政党その他の政治団体またはその支部に対してする場合
- ②当該政治家の親族に対してする場合
- ③政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償としてする場合（ただし、食事や食料の提供は禁止）

なお、禁止される寄附であっても以下の場合には処罰されません。

- ①政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀
 - ②政治家本人が自ら出席する葬式や通夜における香典
- ※①、②の場合であっても、選挙に関してなされた場合や通常一般の社交の程度を超えている場合は処罰されます。

2.寄附の勧誘・要求の禁止

政治家に対して、寄附を出すように勧誘や要求することは禁止されています。

3.後援団体の寄附の禁止

後援団体（いわゆる後援会など）も、選挙区内の方に寄附をすることは、いかなる名義であっても禁止されています。

ただし、以下の場合には禁止される寄附から除かれます。

- ①政党その他の政治団体またはその支部に対してする場合
- ②当該政治家に対して寄附をする場合
- ③設立目的により行う行事または事業に関してする場合（花輪、香典、祝儀などとしてされるものや、選挙前の一定期間にされるものは禁止されます。）

4.あいさつ状の禁止

政治家は、選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、暑中見舞状などの時候のあいさつ状（電報なども含みます）を出すことは禁止されています。

5.有料広告の禁止

政治家や後援団体が、選挙区内にある者に対するあいさつを目的として、新聞、雑誌、テレビ、ラジオなどにより有料広告を出すことは禁止されています。

なお、政治家や後援団体に対し、あいさつを目的とする有料広告を求めるとも禁止されています。

冠婚葬祭や地域のイベントなど、こんなとき、こんな物も寄附禁止の対象となります



病気見舞い



お祭りへの
寄附や差し
入れ



地域の行事
やスポーツ
大会への飲
食物の差し
入れ



結婚祝※



香典※



葬式の
花輪、供花



落成式
開店祝の
花輪



入学祝
卒業祝



お中元や
お歳暮



町内会の集
会や旅行な
どの催物へ
の寸志や飲
食物の差し
入れ

※印については、一定の要件に該当すれば、罰則が適用されない場合があります。

寄附禁止のルールを守って明るい選挙を実現しましょう。

▶問い合わせ 選挙管理委員会（内線219）

秋の叙勲



瑞宝单光章
小山 森弘氏
(74歳・皿尾)



旭日双光章
武笠 勇氏
(71歳・渡柳)



旭日双光章
今村 昭明氏
(79歳・南河原)

このほど、秋の叙勲の受章が発表され、行田市からは今村昭明氏、武笠勇氏が旭日双光章に、小山森弘氏が瑞宝单光章に輝きました。



瑞宝单光章
茂木 義男氏
(69歳・白川戸)



瑞宝单光章
大沼 勝行氏
(66歳・荒木)



瑞宝双光章
小澤 十吉氏
(77歳・城南)

また、危険業務従事者として小澤十吉氏が瑞宝双光章を、大沼勝行氏、茂木義男氏が瑞宝单光章を受章しました。

緊急 交通死亡事故多発!! 交通安全について再確認を

今年、市内では交通死亡事故が6件発生し、6人の方の尊い命が失われています。また、10月以降に3人の方が亡くなっており、最近2カ月で急増しています。特に多いのが、歩行中の高齢者が関係した事故や、信号無視による事故です。

市では、行田警察署をはじめ関係機関・団体と協力し、広報活動の展開、交通安全指導の徹底、交通安全施設の整備などの交通安全対策を一層強力に実施します。

市民の皆さんには、このような状況をご理解いただき、ゆとりを持った運転と、いたわりと思いやりのある運転を心掛けるようお願いします。

▶問い合わせ 防災安全課交通係 (内線284)

12月15日～1月3日は 年末年始の交通事故防止運動

年末年始は飲酒の機会が多く、また交通量の増加やあわただしさから交通事故の多発が懸念されます。市民一人ひとりが正しい交通ルールの遵守と交通マナーを実践することにより、悲惨な交通事故をなくしましょう。

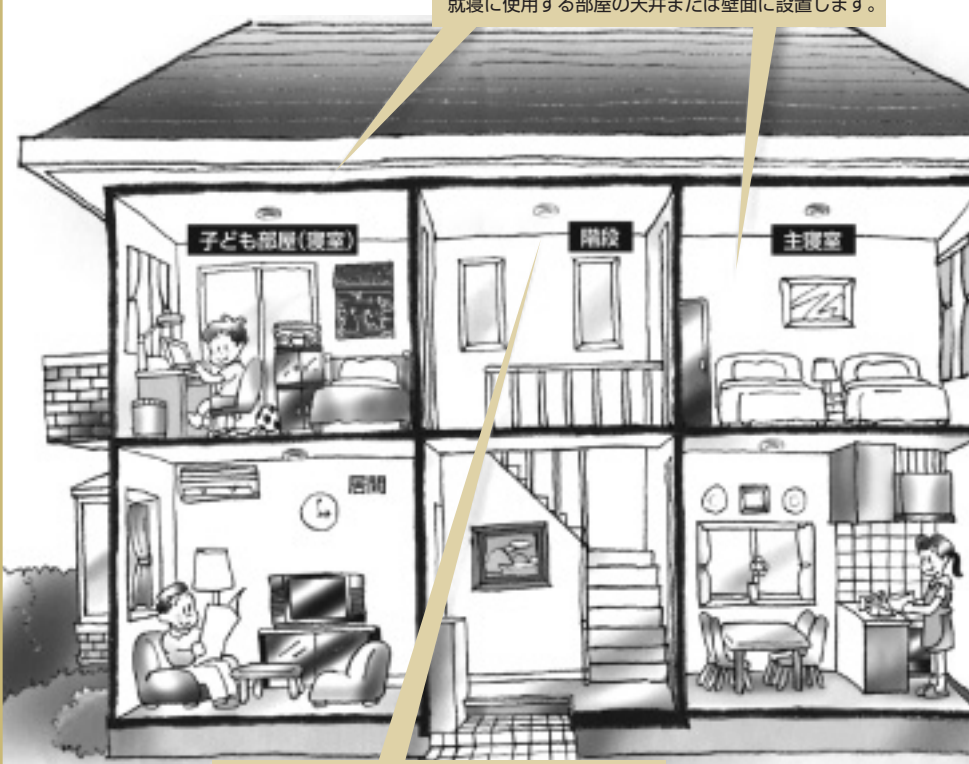
《重点目標》

- 飲酒運転の根絶と脇見運転の防止
- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

▶問い合わせ 防災安全課交通係 (内線284)

火災から命を守る

「住宅用火災警報器等」の設置が義務付けられました



1 寝室
就寝に使用する部屋の天井または壁面に設置します。

2 階段
就寝に使用する部屋がある階の階段の踊り場の天井または壁面に設置します。(ただし、避難階(1階など容易に避難できる階)の階段は除く)

消防法が改正され、全国一律に住宅用火災警報器等の設置が義務付けられました。

設置および維持の基準については、政省令で定める基準に従い、行田市火災予防条例で定められました。

○住宅用火災警報器等の設置が義務付けられる背景

建物火災による死者の約9割は、住宅で発生し、住宅火災による死者は全国で年間1千人を超え、死に至った原因の7割が「逃げ遅れ」によるものです。

○住宅用火災警報器とは
火災による煙を感知して、自動的に警報ブザーが鳴り、いち早く火災の発生を知らせるものです。

○どのような建物が対象になるのか
戸建住宅、長屋住宅、共同住宅等(自動火災報知設備などが設置されている場合は、住宅用火災警報器の設置は免除)に設置が必要です。

○住宅用火災警報器の取り付け場所は
寝室および寝室のある階の階段部分(ただし、1階など容易に避難できる階は除きます)
※台所については義務化されていませんが、設置されるように努めてください。

○住宅用火災警報器の取り付け位置
天井に取り付ける場合は、壁または梁から0.6メートル以上離す。

壁面に取り付ける場合は、天井から下方15センチメートル以上、50センチメートル以内の高さであること。

※いずれも換気扇やエアコンなどの吹き出し口から1.5メートル以上離します。

○いつまでに設置しなければならないのか

新築住宅は平成18年6月1日から適用されています。

既存住宅は平成23年5月31日までに設置が必要です。(火災の早期発見により、被害の軽減につながります)

▼住宅用火災警報器に関する問い合わせ
消防本部予防課予防係 ☎556-3005 または住宅用火災警報器相談室 フリーダイヤル ☎0120-565-911

受付時間は月曜から金曜までの午前9時から午後5時まで(正午～午後1時を除く)(土・日曜日および祝日は休み)

住宅用火災警報器等の設置義務付けを契機として不適正な価格(市場価格を超える高額な価格)による訪問販売などに注意してください。

男女共同参画推進センターの愛称 「VIVAぎょうだ」に決定!

来春完成予定の男女共同参画推進センターの愛称が「VIVAぎょうだ」に決まりました。

多くの市民の皆さんから応募をいただき、一つひとつの作品を慎重に審査した結果、すでに男女共同参画情報紙の名前として親しまれているこの作品に決定いたしました。

「VIVA」とは、「VIVIDなIDENTITY VIVIDなAMENITY（はつらつとした個性、はつらつとした社会）の頭文字をとったものです。また、スペイン語で「VIVA」は「生き生きとしている」という意味もあります。

たくさんのご応募、本当にありがとうございました。

最優秀作品

「VIVAぎょうだ」 富田 祐子さん（佐間）

優秀作品

「き・ら・ら」 荻原 玲子さん（南河原）

「のぞみ」 加藤三紀雄さん（棚田町）

応募結果 応募者数……………29人

応募作品総数…132件



愛称の決まった男女共同参画推進センター完成予想図

▶問い合わせ 企画政策課男女共同参画担当（内線312）

12月10日から16日までは 「北朝鮮人権侵害問題 啓発週間」です

「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」がこのたび制定され、啓発週間が定められました。

拉致問題の実態は、いまだ解明されていません。この問題の解決のためには、国民世論の盛り上がりが大変重要です。

市民の皆さんには、啓発週間を機に拉致問題に対する関心を一層高めていただくようお願いいたします。そして、市民一人ひとりの強い意志を北朝鮮に伝え、拉致問題を解決していきましょう。

▶問い合わせ 人権推進課（内線221）または県福祉部社会福祉課 ☎048-824-3270

歳末たすけあい募金にご協力を

今年も12月1日から「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、慰問金をお贈りしたり、さまざまな福祉事業を展開するために、歳末たすけあい募金運動を実施します。

社会福祉活動の発展と振興をより一層強く支えるために、皆さんのあたたかいご協力をお願いします。

▶問い合わせ 埼玉県共同募金会行田市支会（総合福祉会館内）☎557-5400

消火器のいたずらに注意

最近、本市が設置した街角消火器、共同住宅や夜間無人となる倉庫などに設置してある消火器の消火薬剤がまかれるなどのいたずらが多発しています。

消火器がいたずらされたままですと、初期消火活動が有効に行えず、大火災になる恐れが高くなります。いたずらされたり、捨てられたりした消火器や不審者を見かけたら、警察署または消防本部まで連絡してください。

▶問い合わせ 消防本部予防課 ☎556-3005

優良産業従業員 39人を表彰

11月9日に、本市の産業の振興発展に寄与した優良産業従業員を表彰する、行田市優良産業従業員表彰式典が行われました。今年も、同一事業所に30年以上勤務されている、次の永年勤続者39人の方々が表彰されました。

(順不同、敬称略)



横田市長から受賞者に表彰状が手渡されました

岩崎電気株式会社埼玉製作所

今村嘉男・佐藤昌彦・須永和久
瀬山道雄・長嶋睦夫・西館敏男

大野建設株式会社

坂本道雄

小川工業株式会社

木村博昭・田中繁夫・長浜 潔

株式会社清水アーネット

小林慎一

新輝合成株式会社埼玉工場

安久井謙二・大塚英治・佐藤秀雄
中村加代子・並木淳一・山崎綱友

電元オートメーション株式会社

関口義明

株式会社東京軽合金製作所

石島裕之・柿沼 明・高澤 清

トヨクニ電線株式会社埼玉事業所

大久保祐喜

明和グラフィック株式会社

大久保政司・大谷達郎・狩野陽一
倉田比等志・鈴木清二・田村東五

藤間 勇・平野 通・藤井 清

藤井恒雄・細井 栄・溝端巴喜雄

本山尚男・森戸政芳・吉岡 彰

吉田孝道・脇 昭憲

▼問い合わせ

商工観光課商工係 (内線383)

勤労者住宅資金貸付

市内に居住するために土地や建物を購入する勤労者の方に対し、必要な資金の貸し付けを行っています。

▶貸付内容

	有 担 保	無 担 保
貸付金額	1,000万円以下	300万円以下
貸付利率	変動2.265% (上限5.0%)	変動3.115%
貸付期間	25年以内 (300万円以下の 融資は15年以内)	15年以内
保 証	(財)埼玉県勤労者信用基金協会の保証、または弁済能力のある連帯保証人1人以上	(財)埼玉県勤労者信用基金協会の保証

▶対象

- ・市内に居住している、またはこれから居住しようとする勤労者の方
- ・同一事業所に2年以上勤務している方
- ・20歳以上51歳未満の方
- ・世帯の月収が返済月額の5倍以上ある方で、返済しながら生活できる方
- ・市税を完納している方

▶問い合わせ 商工観光課 (内線383)

埼玉県の勤労者向け融資制度

【勤労者支援資金】

対 象 資 金	限 度 額	利 率
応急資金 (災害、事故、傷病、資金遅払いなどにより必要な資金の貸し付け)	100万円	2.2%
一般生活資金 (出産、結婚、育児、高利貸し借換などにより必要な資金の貸し付け)	100万円	2.5%
補修資金 (住宅の補修に必要な資金の貸し付け)	200万円	2.95%
教育資金 (高校、大学などの入学金、授業料などの教育に必要な資金の貸し付け)	200万円	1.9%
失業資金 (失業により必要となった求職活動中の生活資金の貸し付け)	100万円	1.9%

※利率は改正することがありますので事前にご確認ください。

※別途、保証料(0.6~0.8%)が必要です。

※申し込みにあたっての要件と中央労働金庫の審査があります。

▶問い合わせ 県勤労者福祉課 ☎048-830-4518

製造事業所の皆さんへ 統計調査にご協力ください

平成18年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査の実施に当たっては、12月から平成19年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

▶問い合わせ 企画政策課統計担当 (内線310)

行田市市民意見募集手続要綱(案)についての意見募集

市の政策などを決定するときに、市民の皆さんからの意見を募集する手続きを定めた「行田市市民意見募集手続要綱」を作成するため、要綱(案)を公表し、意見を募集します。

- ▶公表時期および意見募集期間 12月11日(月)～平成19年1月9日(火)
- ▶公表方法 市ホームページおよび企画政策課または市政情報コーナーで閲覧可能です。
- ▶意見の提出方法 企画政策課へ持参していただくか、郵送、FAXまたはEメールのいずれかで提出してください。(郵送〒361-8601行田市本丸2-5、FAX 553-1355、Eメール kikakuseisaku@city.gyoda.lg.jp)
- ▶問い合わせ 企画政策課企画担当(内線309)



ぎょうだのあした(次の世代)づくり安心プラン

～行田市次世代育成支援行動計画～

計画の変更と事業の進ちょく状況

行田市次世代育成支援行動計画は、健やかに子どもを生み育てることができるよう、地域での子育て支援、親子の健康確保、仕事と家庭の両立などの環境づくりへの取り組みを集中的・計画的に進めるために平成17年3月に策定しました。平成18年1月1日の合併に伴いこの計画の内容を見直し、計画の一部を次のように変更したのでお知らせします。

- ①ひとり親家庭の自立支援の推進を図るための施策を盛り込み、この計画を「母子家庭及び寡婦自立促進計画」も兼ねたものとなりました。
- ②重要施策のうち目標事業量を定めた12項目について、旧市村の数値の統合などを行いました。
このうち目標事業量について、この事業量に対する平成18年10月1日現在の進ちょく状況と合わせ、次のとおり公表します。

○目標事業量を定めた施策

平成18年10月1日現在

	施策名	目標事業量	現在の数	達成率(%)
1	通常保育事業	1,305人	定員1,120人	86
2	延長保育事業	244人	定員160人	66
3	子育て短期支援事業(トワイライト事業)	4人:1カ所	4人:1カ所	100
4	休日保育事業	20人:2カ所	10人:1カ所	50
5	放課後児童健全育成事業	520人:12カ所	450人:10カ所	87
6	乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)(施設型)	9人:2カ所 ※(2,210人/年)	4人:1カ所	44
7	子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	4人:1カ所 ※(1,460泊/年)	4人:1カ所	100
8	一時保育事業	19人:2カ所 ※(5,550人/年)	16人:2カ所	84
9	特定保育事業	10人:1カ所 ※(3,000人/年)	実施なし	0
10	ファミリーサポートセンター事業	300人:1カ所	会員数131人:1カ所	44
11	地域子育て支援センター事業	5カ所	3カ所	60
12	つどいの広場事業	3カ所	0カ所	0

※は年間利用可能数

- ▶その他 「行田市次世代育成支援行動計画」は、市ホームページ(市政情報)でご覧になれます。
- ▶問い合わせ 子育て支援課子育て支援担当(内線262)

市役所および関連施設の年末年始の休業・休館・運休期間

市役所・南河原支所

12月29日(金)～1月3日(水)
 ※12月31日(日)の日曜開庁は休業となりますのでご注意ください。

▶ **問い合わせ** 企画政策課企画担当(内線309)
 南河原支所 ☎557-0001

総合福祉会館「やすらぎの里」

社会福祉協議会	12月29日(金)～1月3日(水)
総合福祉会館貸館	
機能回復訓練(訓練室)	12月28日(木)～1月4日(木)
機能回復訓練(プール)	12月25日(月)～1月5日(金)

▶ **問い合わせ** 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

福祉関係の施設

老人福祉センター「大堰永寿荘」	12月29日(金)～1月3日(水)
老人福祉センター「南河原荘」	
児童センター	12月27日(水)～1月4日(木)
障害者福祉センター	12月29日(金)～1月3日(水)
学童保育室	12月28日(木)～1月4日(木)

▶ **問い合わせ** 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

教育関係の施設

中央公民館	12月29日(金)～1月3日(水)
図書館	12月28日(木)～1月4日(木)
教育研修センター	12月29日(金)～1月3日(水)
郷土博物館	12月27日(水)～1月4日(木)
地域公民館	12月29日(金)～1月3日(水)

▶ **問い合わせ**は各施設へお願いします。

スポーツ・公園関係の施設

総合体育館	12月25日(月)
総合公園(野球場、庭球場、弓道場)	
富士見公園(野球場、庭球場)	
門井球場	
市民プール	12月25日(月)～1月9日(火)
市民プール会議室・談話室	12月25日(月) 12月29日(金)～1月3日(水) ※12月26日(火)～28日(木)および 1月4日(木)～8日(月)は、利用時間が 午後5時までとなります。

▶ **問い合わせ** 総合体育館 ☎553-3377

商工観光課関係の施設

商工センター	12月29日(金)～1月3日(水)
--------	-------------------

▶ **問い合わせ** 商工センター ☎553-0510

勤労会館	12月29日(金)～1月3日(水)
観光案内所	

▶ **問い合わせ** 商工観光課(内線382・383)

生活課関係の施設

コミュニティセンターみずしろ	12月29日(金)～1月3日(水)
コミュニティセンター南河原	
婦人ホーム	

▶ **問い合わせ** 生活課(内線251)

その他の施設

産業文化会館	12月29日(金)～1月3日(水)
はこわの館	12月27日(水)～1月5日(金)
古代蓮会館	12月25日(月)～31日(日) 1月2日(火)・3日(水) ※1月1日(月)午前6時から10時まで 開館します。 (入館受付は午前9時30分まで)
古代蓮の里売店・うどん店	12月25日(月)～1月4日(木)

▶ **問い合わせ**は各施設へお願いします。

シルバー人材センター	12月29日(金)～1月3日(水)
------------	-------------------

▶ **問い合わせ** シルバー人材センター ☎556-5221

斎場

1月1日(月)～2日(火)

▶ **問い合わせ** 市民課市民係(内線243)

市内循環バス

12月29日(金)～1月3日(水)

▶ **問い合わせ** 生活課(内線251)

水道業務

12月29日(金)～1月3日(水)

▶ **問い合わせ** 水道業務課 ☎553-0131

環境課関係の業務

可燃ごみ	12月30日(土)～1月3日(水)
不燃・粗大・有害ごみ	12月29日(金)～1月3日(水)
資源物の収集	
し尿の汲み取り	

※ごみ収集日は地区により異なりますのでご注意ください。

▶ **問い合わせ** 環境課 ☎556-9530



その日のメニューの写真を見ることができます

市ホームページに学校給食センター「ひまわり」のホームページが新たに加まりました。学校給食センターの取り組みや子どもたちが楽しみにしている献立などいろいろな情報がご覧になれます。献立カレンダーでは、保護者の方々にも給食を身近に感じていただけるよう、その日のメニューを写真で紹介しています。写真を見ながら、家族みんなで給食の話などをしてみてはいかがでしょうか。

また、行田産の野菜や果物などにも関心を持ち、地元への愛着を深めるため、地場産物の使用状況なども掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

▼問い合わせ 学校給食センター ☎553-1114



ホームページから 給食の献立が見られます

郷土博物館休館日のお知らせ

12月21日(木)・22日(金)は館内整理のため休館します。

▶問い合わせ 同館 ☎554-5911

年末納税窓口の開設

税務課収納係では、年末納税窓口を開設します。同時に納税相談も受け付けします。ぜひご利用ください。

▶日時【夜間納税窓口】12月25日(月)～28日(木)午後5時15分～7時 【休日納税窓口】12月29日(金)～31日(日)午前8時30分～午後5時15分 ▶場所 税務課収納係12番窓口 ▶問い合わせ 税務課収納係(内線236・237)

ご利用ください 国民健康保険税の「申告用税額計算書」

確定申告・市県民税申告において社会保険料控除に計上する、平成18年分国民健康保険税の納税額を記載した「申告用税額計算書」を発行しています。

必要な方は、運転免許証・保険証などの身分証明書をご持参のうえ市役所税務課14番窓口へお越しいただくか、電話でお申し込みください。窓口ではその場で発行することができますが、電話の場合にはご自宅に郵送しますので、お早めにご連絡ください。

なお、電話では本人確認ができないため、口頭による回答やご自宅以外への送付は行っていませんのでご了承ください。

▶問い合わせ 税務課市民税係(内線231・232)

固定資産税を 課税する基準日は 1月1日です

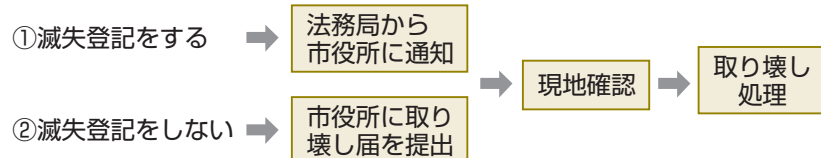
固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日現在の登記簿上の名義人に課税されます。

このため、年内に売買などを行っても、所有権移転などの登記が済んでいない場合には、前の所有者に課税されてしまいますので、お早めに登記を済ませてください。

家屋を取り壊したら届け出を

家屋を取り壊した場合には、「家屋取り壊し届」を税務課へ提出してください。

※登記建物を取り壊した場合



※未登記建物を取り壊した場合



これらの手続きが行われない場合には、引き続き課税されてしまうことがありますのでご注意ください。なお、「家屋取り壊し届」の用紙は税務課にありますのでご連絡ください。

▶問い合わせ 税務課資産税係(内線233・234)



地域のコミュニティづくり

子供御輿が活躍

桜ヶ丘自治会（内田愛三郎会長）では、(財)自治総合センターが実施している「平成18年度宝くじ助成」を受けて子供御輿を購入しました。これは、同センターが地域住民の自主的なコミュニティ活動の促進と自治意識を盛り上げることを目的に助成を行っているものです。自治会では、早速10月22日に、この御輿を使用し地域の交流が行われ、コミュニティづくりに大きな成果を上げました。

▼問い合わせ
生活課市民生活係（内線251）

市報ぎょうだ1月号配布方法のお知らせ

新年の市報ぎょうだ1月号は、平成19年元日の新聞（朝刊）折り込みにより配布します。

なお、新聞を購読されていない方はお手数ですが、元日からは市役所で、4日からは南河原支所および各地域公民館に備え付けてありますので、お受け取りください。

ご理解とご協力をお願いします。

▶問い合わせ 広報広聴課（内線318）

郷土博物館資料整理作業員募集

▶勤務場所 郷土博物館 ▶勤務期間 平成19年1月～3月。週3日。▶勤務時間 午前9時～午後4時 ▶勤務内容 民俗資料（農具）の整理 ▶募集人数 若干名 ▶応募資格 20歳～65歳の健康な方（できればカメラを扱える方、昔の農具に詳しい方）▶時給 750円 ▶申し込み・問い合わせ 12月20日(水)までに履歴書を持参のうえ郷土博物館へ ☎554-5911

防災情報メールの配信を開始しました

県では災害時の避難勧告などの情報を住民に迅速に伝えるため、「埼玉県防災情報メール」の配信を開始しました。

▶配信情報

【気象注意報・警報】

気象庁の発表による気象注意報・警報

【震度情報】

登録市町村で発生した震度3以上の地震の震度など

【避難勧告等】

市町村が発令する避難勧告、避難指示、避難準備情報

【危機管理情報】

武力攻撃およびテロに関する情報

▶登録方法

①次のアドレスに空メールを送信する。

saitamaken@jijo.bosai.info

②登録用アドレス記載のメールが返送される。

③登録フォームにアクセスする。

④登録フォームに必要事項を入力する。

⑤登録完了

※県ホームページに登録方法が掲載されています。

<http://saitamapref.bosai.info/bosaimail/index.html>

▶費用 登録は無料。ただし、メール受信に係るパケット料金などの通信費用は利用者の負担となります。

▶問い合わせ 県危機管理防災部消防防災課 ☎048-830-3180



上田知事から表彰を受けた竹井さん夫妻

竹井好行さんが埼玉農林業賞を受賞

11月11日、埼玉農林業賞の表彰式が久喜市総合運動公園で行われ、埼玉地区の竹井好行さんが個別経営体部門で表彰され、上田知事から表彰状が手渡されました。

この賞は、地域の農業に大いに貢献している農業者や集団組織に送られるもので今回が28回目。竹井さんは、サラダナとしょうがの専作経営農家で機械化の積極的導入と雇用労働力の年間活用により、ゆとりある農業経営を実現させました。また、農薬・化学肥料の削減、計画的な生産出荷、作業環境の改善などに努め、さらには研修受け入れや栽培技術指導を通じて野菜産地育成に貢献するなど、さまざまな取り組みが高く評価され、今回の受賞となりました。

北彩タウン情報

～でかけませんかとなりまち～

〈加須市〉

タイトル 不動ヶ岡不動尊總願寺の鬼追い豆まき式
内容 約380年の伝統を誇る勇壮な「鬼追い豆まき式」が行われます。燃え盛る大たいまつを持った赤鬼が火の粉を振りまきながら本堂回廊を激しく駆け回り、その火の粉を浴びると厄除けになるといわれ、毎年、無病息災・家内安全・商売繁盛を祈願する大勢の参拝客でにぎわいます。また、稚児練供養（ちごねりくよう）や加須とび組合によるはしご乗り、消防音楽隊による演奏のほか、地元の子どもたちによる山車の引き回しや武州加須囃子（ぶしゅうかそばやし）が祭りの雰囲気盛り上げます。
日時 平成19年2月3日（土）【1回目】正午～
【2回目】午後4時～【3回目】午後8時30分～
問い合わせ 加須市勤労商工課
☎0480-62-1111（内線276）

〈羽生市〉

タイトル 第24回藍のまち羽生さわやかマラソン大会の参加者募集
内容 早春の羽生路を駆け抜ける羽生さわやかマラソン大会の参加者を募集します。
日時 平成19年3月11日（日）午前9時30分スタート※雨天決行
場所 羽生中央公園陸上競技場
種目 ハーフ、10km、5km
参加費 一般2,500円、高校生1,500円、中学生1,000円
申し込み 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加費を添えて平成19年1月31日（水）までに大会事務局へ持参または郵便振替もしくはランナーズのCランテスでお申し込みください。
問い合わせ マラソン大会事務局（羽生市体育館内）
☎048-563-0150

〈騎西町〉

タイトル ふじの里マラソン大会&騎西町駅伝大会
日時 平成19年3月18日（日）※雨天決行
①マラソンの部 午前9時スタート、②駅伝の部 正午スタート

場所 県立騎西高校グラウンド
種目 ①マラソンの部 ハーフ、10km、5km
②駅伝の部 1.8km×5人（小学生男女）
3.0km×5人（一般・高校生・中学生男女）
参加費 ①マラソンの部2,000円 ②駅伝の部4,000円
申し込み 平成19年2月2日（金）（消印有効）までに所定の用紙で振り込むか直接事務局へ
問い合わせ 総合体育館内マラソン実行委員会
☎0480-73-7610

〈北川辺町〉

タイトル 「道の駅きたかわべ」
内容 広大な渡良瀬遊水地を一望できる絶好の場所にあり、農産物直売所と農村レストランが入った物産販売施設「いな穂」、ウォータースポーツやレジャーの拠点となる「スポーツ遊学館」があります。食事・買い物・休憩などにどうぞお越しください。
問い合わせ 《物産販売施設「いな穂」（農産物直売所・農村レストラン）》
【営業時間】午前8時～午後6時 ※年中無休（臨時休業あり）☎0280-62-5555
※年末大売出しを開催予定です。
《スポーツ遊学館》
【開館時間】午前9時～午後5時
【休館日】月曜日（祝日は開館）、祝日の翌日、年末年始 ☎0280-61-2299
※自転車や双眼鏡のレンタル、シャワー室などがあります。

〈大利根町〉

タイトル 生涯学習フェスティバル
内容 日ごろの生涯学習の成果を多くの方に披露するため、生涯学習フェスティバルが開催されます。入場は無料です。どなたでもご覧いただけますので、お気軽にお越しください。
日時 平成19年1月28日（日）
場所 アスタホール
問い合わせ 大利根町教育委員会生涯学習課
☎0480-72-1323

下水道事業受益者負担金の納付をお忘れなく

～期限内納付にご協力をお願いします～

期限内納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。また、負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。

第3期納期限 12月25日（月）

▶**問い合わせ** 下水道課業務係 ☎564-0303
（前谷1-1水道庁舎内）

エイズおよび性感染症検査

▶**日時** 【毎月第3月曜日】午後3時～4時および午後5時30分～6時30分（HIV検査のみ）【毎月第3火曜日】午前9時～10時（HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎・クラミジア検査）▶**場所** 加須保健所2階健康相談室 ▶**内容** 問診・採血 ▶**その他** 予約制。匿名可。HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎は感染のおそれがある場合無料。結果は翌週水曜日以降に本人に直接お渡しします。▶**問い合わせ** 加須保健所保健予防推進担当 ☎0480-61-1217



保 健 案 内



保健センター Tel.553-0053 / Fax.555-2551

基本健康診査

個別健診は平成19年2月28日(水)まで受診できますので、各医療機関に申し込みください。なお、受診券が必要となりますので、お持ちでない方は保健センターへ問い合わせください。

集団健診の受け付けは終了しました。

BCG予防接種

期 日	対 象 者
12月25日(月)	平成18年9月1日～15日生まれ
1月10日(水)	平成18年9月16日～30日生まれ

受付時間 午後1時30分～2時20分

場 所 保健センター

持 ち 物 母子健康手帳

- ・対象者以外(平成18年8月31日以前に生まれて生後6月に達するまでの間の子)でまだ受けていないお子さんはこの機会に受けてください。
- ・生後6月に達するまでに医学的に接種が不適当であると医師が判断した乳児(心臓血管系、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患および発育障害などの疾患を有する者など)について、医師による医学的判断がなされ1歳に達するまでにBCG接種が可能な場合は保健センターへご連絡ください。

平成18年度 健康セミナー

保健センターでは次の日程で「健康セミナー」を開催します。健康は与えられるものではなく、自分で守り、自分で育てていくものです。ぜひ、この機会に、ご自分の健康づくりについて仲間と一緒に考えてみませんか。

①	日程・時間	内 容
①	1月15日(月) 午前10時～正午	開講式 「健康づくりは習慣づくり」 講師：加須保健所職員・保健師
②	1月30日(火) 午後1時30分～3時30分	「知っとく！納得！メタボリック症候群」 講師：医師
③	2月5日(月) 午前10時～正午	「たのしく動いて健康づくり」 運動実習「家でもできる簡単らくらく運動」 講師：健康運動指導士
④	2月20日(火) 午前10時～正午	「身につけよう！歯やお口の健康法」 講師：歯科衛生士
⑤	3月5日(月) 午前10時～正午	「食生活を見直して楽しく健康づくり」 グループワーク「バランスのよい献立を立ててみよう」 講師：管理栄養士
⑥	3月20日(火) 午前10時～正午	グループワーク「健康づくり～元気な今から取り組もう」 講師：保健師 閉講式

場 所 保健センター

対 象 市内在住で健康づくりに関心のある方

定 員 30人(先着順) 費用無料

申し込み 平成19年1月12日(金)までに保健センターへ

こころの相談

ご希望の方は事前に電話で申し込みください。

期 日 12月14日(木)・21日(木)

休日急患診療

期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
12月17日(日)	行田中央総合病院	1月7日(日)	壮幸会行田総合病院
12月23日(土)		1月8日(月)	
12月24日(日)	壮幸会行田総合病院	1月14日(日)	行田中央総合病院

・診療科目……内科、小児科、外科

・診療時間……午前10時～午後5時

*医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

・行田中央総合病院 ☎553-2000

・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき

・行田市消防署 ☎556-3005

・埼玉県救急医療センター ☎048-824-4199

食生活改善推進員養成講座

飽食の時代といわれている今、食べ物の選び方で、健康にも不健康にもなります。健康の視点から「食」について学んでみませんか。

回数	日 時	内 容
1	1月15日(月) 午前10時～正午	開講式オリエンテーション 健康づくりについて
2	2月1日(木) 午後1時30分～3時30分	歯周疾患の予防 ～歯の健康 おいしく食べるために～ 講師：歯科衛生士
3	2月7日(水) 午後1時30分～3時30分	生活習慣病予防の運動 ～体を動かそう～ 講師：健康運動指導士
4	2月14日(水) 午後1時30分～3時30分	コミュニケーションの取り方・人との関わり方・聞き方話し方 講師：話し方講師
5	2月28日(水) 午後1時30分～3時30分	食品表示をよみとろう・食品の食べ残しについて 講師：関東農政局職員
6	3月7日(水) 午後1時30分～3時30分	食品衛生について ～食べ物に毒に？～ 講師：加須保健所職員
7	3月14日(水) 午後1時30分～3時30分	生活の中で取り組めるメタボリックシンドロームの予防について ～健康な体とは～ 講師：医師
8	3月20日(火) 午前9時30分～午後3時	生活習慣病の予防～健康を保つための食を学ぶ～ 食生活の考え方～食を実際に体験しよう！調理実習～ 講師：管理栄養士
9	3月27日(火) 午後1時～4時	食生活改善推進員の地区組織活動ってなあに？ 講師：日本こども家庭研究所職員 閉講式

場 所 保健センターほか

対 象 自分自身のため、家族のため、地域の方のために食生活改善推進員としてボランティア活動をする意欲のある女性の方

定 員 20人(申し込み順)

費 用 1,500円(テキスト代・材料費)

申し込み 12月28日(木)までに電話で保健センターへ

ウォーキング教室

みなさんはどのような歩き方をしていますか。この機会にバランスのよい歩き方を学んで、日常のあなたの健康管理に役立ててみませんか。

日時 12月15日(金)、1月19日(金)、2月16日(金)、3月16日(金)
午前10時～11時30分
場所 保健センター
内容 毎日続けられるバランスの良い歩き方について荷物があつときの歩き方のポイント、健康講話
担当 ヘルスケアトレーナー・保健師 ほか
定員 20人(定員になり次第締め切ります)
持ち物 健康手帳・室内履き・水分補給のできるもの
申し込み 電話または直接保健センターへ

犬のしつけ方教室

日時 平成19年1月25日(木) 午後1時30分～4時(受付は午後1時～)
場所 羽生市民プラザ(羽生市中央3-7-5)
内容 犬と楽しく上手に暮らしていくための講義とデモンストレーション、犬の健康管理についての講義
講師 埼玉県動物指導センター職員、行田・羽生狂犬病予防協会所属獣医師
主催 行田・羽生狂犬病予防協会
定員 150人
費用無料
その他 犬を連れての参加はできません。
申し込み 12月15日(金) から電話で保健センターへ



年末年始の在宅当番医 (12月31日～1月3日)

*診療時間 午前10時～午後5時(歯科は午前10時～正午)

期 日	医 療 機 関	電 話	当日の診療科目
12月31日(日)	壮幸会行田総合病院(持田)	552-1111	内科、小児科、外科
	中野医院(本丸)	556-2056	内科
	耳鼻咽喉科細沼医院(向町)	556-3284	耳鼻咽喉科
	ふじの歯科クリニック(長野)	554-8148	歯科
1月1日(月)	壮幸会行田総合病院(持田)	552-1111	内科、小児科、外科
	田代医院(向町)	553-2351	内科
	行田外科医院(忍)	556-6125	外科

期 日	医 療 機 関	電 話	当日の診療科目
1月2日(火)	行田中央総合病院(富士見町)	553-2000	内科、小児科、外科
	小林内科医院(谷郷)	552-0362	内科
	古田整形外科(緑町)	553-5221	整形外科
	山田歯科医院(真名板)	559-1515	歯科
1月3日(水)	行田中央総合病院(富士見町)	553-2000	内科、小児科、外科
	加藤内科医院(旭町)	556-3253	内科
	石井クリニック(下忍)	555-3519	整形外科、リハビリ
	大澤歯科医院(忍)	553-5390	歯科

保健センターの各種相談と催し

*会場は保健センター

名 称	対 象 者	期 日	時 間	内 容 等
4カ月児健診	平成18年8月15日～9月14日 生まれの子	1月9日(火) 1月23日(火)	受付午後1時～1時30分	4カ月児健診は月2回実施しますが、対象者には事前にどちらかの日程で通知します。
1歳6カ月児健診	平成17年7月生まれの子	1月12日(金)		
2歳児歯科健診	平成16年6月生まれの子	1月25日(木)		
3歳児健診	平成15年7月生まれの子	1月19日(金)		
離乳食教室	平成18年8月15日～9月14日 生まれの子をお持ちの方	1月31日(水)	受付午後1時30分～2時	事前に電話申し込みが必要です。
コアラ教室	平成18年6月15日～8月14日 生まれの子をお持ちの方	1月16日(火) 1月30日(火)	受付午前9時45分～10時	赤ちゃんとの遊びなどを通じた母親同士の仲間づくりの場です。2日間とも参加できる方。事前に電話申し込みが必要です。
乳幼児相談	小学校入学前の親子	1月15日(月) 1月26日(金)	午後1時30分～3時30分 午前9時30分～11時30分	育児に関する相談を保健師、栄養士がお受けします。事前に電話申し込みが必要です。
親子広場	小学校入学前の親子	1月22日(月)	受付午前10時～11時	親子で遊んだり親同士が話をする場です。身長計、体重計があります。市内のサークル情報など話題も豊富です。
健康相談	健康に関する相談をしたい方	1月17日(水)	午前10時～11時	健康に関する食事や日常生活についての相談をお待ちしています。 ※糖尿病の相談はご予約ください。

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの少量化を図るため、不用品になった家具や家電製品など、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。(品物無料)登録期間は3カ月です。現在登録されている主なものは次のとおりです。

◎さしあげます

▽老人用乳母車
▽学習机
▽漬物石
▽オルガン
▽A型ベビーカー
▽冷蔵庫
▽自転車用取り付けいす
▽ベビータンス
▽ベビーハイローチェア
▽室内用すべり台
▽ベビバスチェア
▽オーブン電子レンジ
▽セミダブルベッド(新品)
▽キャスター付一人掛けいす

◎ゆずってください

▽大人用自転車(26インチ)
▽ベビバス
▽ベビゲート
▽大型た箱
▽長方形こたつ
▽全自動洗濯機
▽グリル付ガスオーブン
▽湯沸かし器
▽電子ピアノ
▽光ナビ付キーボード
▽シテイサイクル(27インチ)
▽手押し式車いす
▽抱っこひも
▽ダインングテーブル3点セット
▽エレクトーン
▽タイヤ(195-60または65-15)
▽子供用プランニングテレビ
▽一眼レフカメラ

▼問い合わせ

9 5 3 0 F A X 5 5 3 0 7
2 環境課 ☎ 5 5 6 1

各種相談 (12月15日～1月15日)

相談	場所	日程	時間	問い合わせ
法律(予約制)	市役所	12月26日(火)	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政		12月18日(月)・1月15日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚		1月5日(金)・12日(金)	午前9時30分～11時30分	
消費生活		12月18日(月)・21日(木)・25日(月)・28日(木) 1月4日(木)・11日(木)・15日(月)	午前9時30分～午後3時30分	
内職	市役所	12月15日(金)・19日(火)・22日(金)・26日(火) 1月5日(金)・9日(火)・12日(金)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	市役所	期間内の相談はありません	—	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (教育文化センター「みらい」内)	12月19日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日窓口	水道庁舎(前谷)	12月24日(日)・1月7日(日)	午前8時30分～正午	水道業務課 ☎553-0131
水道料金の夜間窓口		12月26日(火)	午後5時15分～7時	

くらしの110番情報

内容のわからない支払請求

身に覚えのない支払請求のハガキが届いたという相談が、近ごろまた県内で急増しています。そのような架空請求に対しては、自分から連絡したりせず、毅然とした態度で臨むことが必要です。

【相談事例】

事例1 (40歳代女性)

有料ウェブサイト利用料の請求はがきが届いた。利用した覚えがないので、はがきに書かれていた電話番号に連絡したら、「利用料未払いについて訴訟を起こす予定だが、供託料50万円を払えば訴訟取り下げの手続きをしてあげる」と言われた。取り下げが終了したらその50万円は返すと言うので、住所、名前や電話番号を伝えてしまった。

事例2 (30歳代女性)

「電子消費者料金未納」というはがきが届き、はがきに書かれたNPO法人の連絡先に電話したら、電話に出た弁護士に「裁判のための供託金が必要」と言われたので、50万円を振り込んだ。その後また弁護士から、「訴訟が手こずっている。財産が差押えになると全財産を失うことになってしまう。そうならないために、いったん手持ち金全額を預かるので振り込むように」と言われた。

【お答えします】

債権回収業者や公的機関、またはNPO法人のように名乗り、「電子消費者料金未納請求」「電子消費者契約法に基づく請求」「総合消費者料金未納分訴訟最終通告」などの通知をはがきで送りつけてくるケースが、最近また県内で多発しています。

そのはがきの特徴は、①いつどのような債務が発生してなぜ請求されるのか、また請求金額がはがきに明記されておらず、はっきりしない ②訴訟番号や法律の名称、法律用語などが並び、不安をあおるような文章になっている ③訴訟を起こしたので、取り下げた

いなら至急連絡をするよう電話番号が書かれている(または、「書かれている期限までに連絡しなければ訴訟になる」などと書かれている)などが挙げられます。このようなはがきは不安に思った消費者から連絡を受けることを狙って、手当たり次第に出されているもので、その請求内容について身に覚えがないのなら、連絡をする必要はありません。自分から連絡をしないことが最大の防衛となります。「身に覚えがない場合は連絡を」と書かれてあるので電話をしまったりすると、言葉巧みに名前や住所、電話番号などの個人情報

を聞き出し、訴訟を取り下げたければお金を振り込むよう脅かしてくるのです。万一、相談事例1のように個人情報伝えてしまった場合でも、そのまま無視し続けることが大事です。

なお、本物の訴訟の通知(「支払督促」「少額訴訟の呼出状」など)は、裁判所から「特別送達」という特別な郵便により送付され、原則として郵便配達人が直接名宛人に手渡すことになっており、事例1のようにはがきで郵便受けに投げ込まれるということはありません。また振り込みをしようとするときに、金融機関でも怪しい口座をチェックし、本当に振り込みをしてもいいのか確認してくれることで、被害に気付くケースも出ています。

なお、不明な点や心配なことがありましたら、お近くの消費生活相談窓口にご相談ください。

▼問い合わせ

埼玉県消費生活支援センター春日部 ☎048-734-0999 または生活課(内線252)

図書館 だより

TEL
556-4227
FAX
555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時

新着図書

- 一般書
- ・市場浄化 (田原総一朗)
 - ・住宅ローンで絶対トクする本 (小栗悟)
 - ・カラスはなぜ東京が好きなのか (松田道生)
 - ・柚子のある暮らし (中村成子)

- 児童書
- ・図説百人一首 (石井正己)
 - ・真夏の島に咲く花は (垣根涼介)
 - ・12星座の恋物語 (角田光代)
 - ・ほたる (北原亜以子)
 - ・親不孝通りラブソング (北森鴻)
 - ・10ドルだって大金だ (ジャック・リッチー)

- ・名なしのこねこ (とりごえまり)
- ・魔女になりたいティファニーと奇妙な仲間たち (テリー・ブラチエット)
- ・サンタの最後のおくりもの (マリーオー・ド・ミュライユ)
- ・カミさま全員集合! (山本孝)
- ・いいからいいから (長谷川義史)
- ・ほく、ふゆのきらきらをみつけたよ (ヴァネッサ・キャバン)
- ・メルローズとクロックきみとであったクリスマス (エマ・チチェスター・クラーク)

私の推せんする一冊

『子どもが一週間で変わる
親の「この一言」』

波多野ミキ 著
青野初代さん (持田)

子育て中の今、興味深いタイトルにひかれ購入した一冊です。この本には、以前人権学習に参加した際の講師の話と共通点が数多くありました。「早くしなさい」「ごせだめなのね」などの禁句。反抗期対策として「自立的な反抗を喜び気持ちをもつ」「いきなり怒らない」「一緒に親も考えて、判断したり納

得させる」など。

しつけでは、「甘えさせると甘やかすは違う。命令や指示は押し付けない。叱るときは本気で叱り、その後はスキンシップをとり、たっぷりの愛情を注ぐ。励まして、認めて、子供を丸ごと受け入れること」とありました。
「育児ではなく、育自。忍耐と父親や親族の協力が必要で、イライラしたとき、深呼吸をして子育てを楽しんでください。」とあとがきにありました。子育てに奮闘している皆さんの強い味方になるのではないのでしょうか。

おはなし会

- ▼日時 12月23日(土) 午前11時～正午
- ▼場所 図書館おはなしのへや
- ▼対象 幼児
- ▼内容 絵本や手遊びなど
- ▼主催 おはなしタンバリン

子ども映画会

- ▼日時 12月16日(土) 午後2時～
- ▼場所 図書館映像ホール
- ▼題名 いばら姫、なし売り仙人、つくみのくちばしの王子、宝島 (計60分)
- ▼対象 幼児・小学生およびその保護者

クリスマスお楽しみ映画会

- ▼日時 12月24日(日) 午後2時～
- ▼場所 図書館映像ホール
- ▼題名 森は生きている (49分)
- ▼対象 小学生およびその保護者

ブックスタート

- 絵本を介して親子で楽しいひとときをお過ごしください。赤ちゃんのコミュニケーション能力の発達にとって親子の語らいの時間が何よりも大切です。
- ▼日時 1月9日(火) 23日(火) 午後1時受付開始 (4カ月児健診に合わせて実施)
 - ▼場所 保健センター
 - ▼対象 4カ月児と保護者
 - ▼持ち物 母子健康手帳

俳句入門講座

- 図書館近辺を散策して、季語を見つけ、実際に俳句を作り、図書館に戻って「句会」を経験してみませんか。
- ▼日時 【第1回】 1月28日(日) 【第2回】 2月25日(日) 【第3回】 3月18日(日) 各回午後1時30分～3時30分
 - ▼場所 図書館
 - ▼講師 松田浩さん (埼玉大学非常勤講師)
 - ▼参加無料
 - ▼対象 俳句を作ることに関心があり、なるべく3回参加できる方
 - ▼定員 30人 (先着順)
 - ▼申し込み・問い合わせ 図書館

移動図書館よしきり号



※変更する場合があります。

休館日

- 12月18日(月) 25日(月) 28日(木) 1月4日(木) 9日(火) 15日(月)
- *休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください。なお、ビデオやCDは、破損防止のため、開館時間内に直接カウンターへお返しください。
- ※12月14日～22日に貸出した本および12月21日～27日に貸出したCD・ビデオは1月5日までの返却期限となります。

写真館

色とりどりの 作品が並んだ菊花展

11月1日から16日まで、第32回行田市菊花展が開催されました。

会場には丹精込めて育てられたダルマ作りや福助作りなど、見事な大輪の菊が所狭しと並べられました。期間中は大勢の見物客が訪れ、色とりどりに咲き誇る作品に見入っていました。



時代まつりで にぎわった忍城下

11月12日、第27回行田商工祭・忍城時代まつりが市役所・忍城址周辺で開催され、大勢の来場者でにぎわいました。

今年のテーマは「忍城水攻め甲斐姫の武勇」。忍城を背に繰り広げられた参陣式では、横田市長が城代成田長親に、本市出身で女優の高松あいさんが成田氏長の娘の甲斐姫にふんし、成田軍対豊臣軍の忍城攻防戦を再現しました。さらに、武者行列や火縄銃演舞、物産大バザールや展示会なども行われ、訪れた人たちはタイムスリップした忍城下で時代まつりを楽しんでいました。



優勝目指して奮闘 市民体育祭

10月29日、総合公園自由広場で第56回市民体育祭が開催され、市内15地区から集まった多くの選手が熱戦を繰り広げました。

青く澄んだ空の下、体育祭日和となったこの日行われたのは、三種混合リレーやバレーボール連びりリレー、長縄跳びなど18種目。優勝目指して奮闘する選手たちに応援席からは歓声が上がリ、会場は大いに盛り上がりました。

優勝は荒木地区で、10連覇という快挙を成し遂げました。



歩いて歴史遺産を満喫

11月12日、行田ロータリークラブ、行田ライオンズクラブ、行田さくらロータリークラブの主催による古代ロマンと歴史絵巻ウォークが開催されました。

時代まつりにあわせて行われたウォークラリーは、市民体育館跡地駐車場を出発し、水城公園やさきたま古墳公園、古代蓮の里、忍城址など、古代から現代を結ぶ歴史遺産を巡りました。参加者らは秋の紅葉を楽しみながら、「歴史のまち行田」を満喫していました。



**シクラメン栽培農家を
横田市長が訪問**

11月14日、横田市長が市内の花き園芸農家を訪れ、花の栽培状況などについて意見交換をしました。

訪れたのは埼玉地区の戸塚一太郎さんが経営する戸塚園芸。戸塚さんは親子三代にわたり約50年前から花の栽培を行っており、現在シクラメンの出荷が最盛期を迎えています。今年の作柄は平年並みですが、夏の気温が高かったため育てるのに苦労したとのこと。また、今年初めて作った県のオリジナル品種「香りの舞い」の出荷を予定しており、市場で人気が出ることを期待しているそうです。



火災シーズンを迎えて

11月19日、市民体育館跡地駐車場で行田市消防団特別点検が実施されました。これは、秋冬の火災が多くなるシーズンを迎え、消防団員の士気を高め、団結を図るため、開催されたものです。

消防団は方面隊ごとに整列し、田代昌克消防団長による観閲を受けました。その後、中央小学校吹奏楽部の演奏、消防操法や表彰なども行われました。続いて、水城公園に場所を移し、消防ポンプ車の一斉放水訓練と県防災ヘリコプターによる空中消火訓練が実施されました。



**自分だけの
竹とんぼ作りに夢中**

11月3日・4日の2日間、ものづくり大学では第6回碧蓮祭が開催され、さまざまな催しや模擬店などが並びました。

体育館ではおなじみのマンガンカーリースのほか、少年少女発明クラブによる竹とんぼ作りが行われました。参加した子供たちは、講師の手ほどきを受けながら形よく竹を削り、思い思いの色を塗って自分だけの竹とんぼを作りあげました。完成すると距離を競い飛ばし合うなど、昔ながらの遊びに夢中となっていました。



木炭を使って川を浄化

11月15日、NPO法人ふるさと創生クラブの皆さんが、地元を流れる川の清掃と水質調査を行いました。

これは、川を水からきれいにしようと、木炭を使った水質浄化装置を同月6日に設置し、水質が改善されているか調査するとともに、川の清掃を行ったものです。

同クラブはこれまでさまざまな活動を行っており、今回11月11日に行われた第2回「川の日」ワークショップ関東大会においてグランプリを受賞。来年1月に行われる全国大会に出場が決まりました。今後さらなる活躍が期待されます。



さわやかサークル

金曜日

～フォークダンスで世界旅行～

	広
場	

このコーナーに登場していただける方・団体・作品を募集しています。
行田市本丸2-5・行田市役所広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

昭和60年10月にスタートした金曜会は、現在18人で月4回金曜日の午前9時30分から11時30分まで主に忍・行田公民館で活動しています。

子供から大人まで幅広い世代に親しまれているフォークダンスですが、実は想像以上にハードな運動といえます。同クラブでは2時間の練習で踊る曲は30曲以上。およそ6千500歩もステップを踏むとのこと。また、曲によっては複雑な足の運びや隊形など、常に頭で考えながら踊る必要があるスポーツです。しかし、上手いとか下手とかよりも楽しく踊ることを第一に考えているという同会では、練習を欠席するメンバーはほとんどいないそうです。軽快な音楽に合わせて楽しそうに踊っている皆さんの姿には、見ている人を楽しませる力があります。世界の国や地域に伝わる曲に合わせ

学校の授業や運動会などで踊った経験が誰にでもあるフォークダンス。「マイム・マイム」や「オクラホマ・ミキサー」といった代表的な曲を聴いて、昔を懐かしく思い出す人も多いでしょう。

せで踊ることができるので、まるで「世界旅行」をしているようです。

フォークダンスでつながる「輪」を大切にしている同会。近隣市町のフォークダンスサークルを招待して行われる行田フォークダンス連盟主催の「クリスマスMASの集い」に毎年参加するなど、積極的に他団体との親睦を図っています。

指導をしている広瀬董子さんは、「いつまでもフォークダンスを続けて健康でいたい。そして若い人にも参加してもらい、クラブを盛り上げていきたい」と話してくれました。

▼問い合わせ 石久保房江 ☎5555-0115 または 広瀬董子 ☎5561-5676



私の作品

俳句 文芸コーナー

- 行田 門井 美豫
さらさら舞ふ杜を大きな月のぞく
佐間 根岸 克美
おしゃべりに頷くすすき散歩路
谷郷 内田 茂
朝寒し音無き利根の流れかな
谷郷 斉藤 勲
五十歩を百歩に歩む花野径
荒木 秋山 二郎
木犀の金敷きつめる土蔵前
須加 矢沢 初枝
秋刀魚焼くじーじーじゅうじゅう潮匂か
本丸 諸貫 節子
おだやかにコスモス揺れて野良仕事
南河原 三沢 一水
月の湯に還暦の身をほぐしけり
重山町 斉藤 健作
夕霧に沈む山家や木曾の谷
持田 太田 保夫
若者のうそなき瞳天高し

多くの人に水墨画の魅力を伝えたい

佐野 甚一郎さん (南河原・85歳)

今月は水墨画が趣味とおっしゃる佐野さんをご紹介します。

子供のころから絵を描くことが好きで学生時代には先生に指名され、手本として友達の前で絵を描いて見せたこともしばしばあったと話す佐野さんが、本格的に水墨画を始めたのは8年ほど前だそうです。「あるとき水墨画を専門としている画家と知り合いになったことがきっかけで、ボケ防止になると思い始めました。先生のもとへ週1回ほど通うようになりましたが、描き方を教えてもらうというよりは、描きあげた絵を見てもらい、助言をもらうスタイルでした。先生の絵を参考にしよう見まねで練習したものです」と話すように、先生の助言から上達のヒントを見つけ、自ら腕を磨いたそう

です。

描く題材は普段見る雑誌や出かけた先で撮った写真などさまざま。「興味を持ってどんなものでも描きますが、特に牡丹の花が好きでよく描きます。以前描いた牡丹の絵は、東京の美術館で行われた展覧会に出展し、審査会で入選することができました。人から評価

を得ることはうれしいし、今まで以上に創作意欲がわいてきます」と語るように、入選の喜びを味わったことで水墨画の魅力を改めて実感し、さらに向上心を持つて取り組むようになったそうです。

水墨画は墨の濃さや線の



太さで遠近感を出し、細かい部分まで注意を払わなければよい作品にはならないと話す佐野さんは、よく展示会に出かけては、ほかの人の作品を見るようにしているとのこと。「上手な絵を見ると、描いた人を追い抜く実力を自分につけたいという思いがわいてきます。それに描いた人の心境を想像しながら見る水墨画は面白いです」と話します。今後は一人でも多くの方に水墨画の魅力を伝えていきたいと抱負を語ってくださいました。

いきいき 行田人

はじめまして

今月は、平成18年2月生まれの子を募集します。申し込みは広報広聴課広報広聴担当(内線318) 締め切りは12月28日(木)です。抽選会は1月5日(金)の午後1時30分市役所203会議室



長沢 まなみちゃん(門井町) 功和・有子さんの長女 平成17年12月28日生まれ 「優しく子育てしてね」



伊藤 瑠莉ちゃん(長野) 昌司・久美子さんの長女 平成17年12月5日生まれ 「人の痛みの解る優しい子に」



山崎 祐希ちゃん(左)・康希ちゃん(右)(行田) 祐司・洋子さんの長女・長男 平成17年12月1生まれ 「仲良く元気に育て 双子姉弟」



國島 啓汰ちゃん(荒木) 将司・みちえさんの長男 平成17年12月11日生まれ 「素直で思いやりのある子に」



金子 莉桜ちゃん(谷郷) 靖・葉子さんの長女 平成17年12月23日生まれ 「優しく素直な子に」



『春』(シャドウボックス) 片寄 典子(富士見町)

上池守 伊藤 琴子 杜の闇夜鳥するとき神の留守

崎玉 萩原 喜代 雨戸繰る夫の音なし秋の雨

(木島 斗川 監修)



行田ゆく年くる年

▼日時 12月31日(日) 午後10時
 ～1月1日(月) 午前1時 ▼場
 所 忍城址(郷土博物館) 鐘楼
 付近 ▼内容 鐘つき(先着1
 千人)、開運招福銭プレゼント
 (鐘をついた方)、各種催し物
 ▼問い合わせ 商工観光課(内
 線3822)

親学講座の受講生

教育委員会では、家庭教育
 力向上を目指し、「いきいきは
 つらつ子育て研修会」を行って
 いますが、就学前児童の保護者
 などに対して、親学講座を次の
 内容で開催します。

▼期間 平成19年1月～6月
 (月1～2回開催・全10回) ※
 第1回は1月26日(金)午前10時～

11時30分 ▼場所 教育文化セ
 ンター「みらい」 ▼テーマ

親学のめざすもの・子育ての意
 義と喜び・親の役割(母性と父
 性)・子どもの脳の発達に応じ
 た関わり方・生活習慣としつ
 け・人間力・親が変わる・心を
 聴く・心のキャッチボール・心
 を伝える ▼募集人員 10人

▼受講料 1千600円(テキ
 スト代) ▼申し込み・問い合わ
 せ 1月15日(月)までにひとつく
 り支援課へ ☎556-8319

観光ボランティア会員

▼募集人員 5～10人 ▼募集
 締め切り 平成19年1月12日(金)
 ▼活動内容 市内の観光スポッ
 トの案内、ガイド ▼申し込
 み・問い合わせ 商工観光課
 (内線3822)

第23回行田市合唱祭

▼日時 平成19年1月28日(日)
 正午開場 午後0時30分開演
 ▼場所 産業文化会館ホール
 ▼出場団体 19団体 ▼ゲスト
 行田市音楽家協会 ▼入場無料
 ▼後援 行田市、行田市教育委

員会、行田市文化団体連合会

▼協賛 (財)行田市産業・文化・
 スポーツいきいき財団 ▼問い
 合わせ 長谷見宅 ☎557-2
 647または中野宅 ☎556-
 5409

県立さきたま史跡の博物館 博物館ボランティア

▼活動期間 平成19年4月1日
 ～平成20年3月31日(更新可能)
 ▼応募資格 ①博物館運営や文
 化財の保護に理解や関心のある
 方 ②月2日以上(午前9時～
 午後4時30分の範囲で) 活動で
 きる方 ③18歳以上の方 ▼内

容 ガイド(展示・古墳群の説
 明とガイド)、学習支援(情報
 体験学習の運営、講座・催し物
 などの補助、図書整理など)、
 環境整理(公園内植栽の維持・
 管理) ▼募集人数 50人 ▼そ
 の他 12月15日(金)・16日(土)午前
 10時30分から説明会を行いま
 す。 ▼申し込み・問い合わせ
 12月27日(水)までに県立さきたま
 史跡の博物館学習支援担当へ ☎
 559-1181 ホームペー
 ジ [http://www.sakitama-
 muse.spec.ed.jp/](http://www.sakitama-

 muse.spec.ed.jp/)

市民スキー 選手権大会



▶期 日 平成19年1月8日(月)
 ▶場 所 石打花岡スキー場(新潟県南魚沼市)
 ▶種 目 大回転、回転(各1本)
 ▶参加費 3,000円(宿泊費、リフト代など別)
 ▶主催 行田市スキー連盟
 ▶その他
 詳細については参加申し込み時に説明します。
 ▶申し込み・問い合わせ
 12月10日(日)～25日(月)に同連盟会長
 村田宅へ ☎554-1966

広告



ファミリーコンサート
音楽物語「くるみ割り人形」

▼日時 平成19年2月3日(土)午後2時開演 ▼場所 教育文化センター「みらい」文化ホール
▼曲目 『くるみ割り人形』ほか
▼出演 ○アンサンブル・ディヴェルターズ(東京芸術大学卒業生を中心とした12人編成)
○石倉美奈さん(語り) ▼入場料 全席自由1千円(1枚で2席まで座れます) ▼チケット発売 12月19日(火)から中央公民館・各地域公民館にて販売 ▼問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649

イブニングコンサート
『室内楽の夕べ』

▼日時 平成19年2月3日(土)午後6時開演 ▼場所 教育文化センター「みらい」文化ホール
▼曲目 ヴィヴァルディ作曲『四季』より、ドヴォルザーク作曲『アメリカ』、バッハ作曲『組曲第2番』ほか ▼出演 ○アンサンブル・ディヴェルターズ ○一村誠也さん(フルート) ▼入場料 全席自由1千円(小学生以下は入場不可) ▼チケット発売 12月19日(火)から中央公民館・各地域公民館にて販売 ▼問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649

高齢者そば教室
「自分でそばをつくってみよう」

▼日時 ①平成19年1月18日・25日、2月8日 ②平成19年2月22日、3月8日・15日の木曜日 午前10時30分～午後1時 ※①と②の両コースの参加はできません ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」2階調理実習室 ▼対象 市内在住の60歳以上の方 ▼定員 12人(先着順) ▼参加費 1コース1千500円 ▼持ち物 エプロン・三角巾 ▼申し込み・問い合わせ 12月11日(月)から電話で行田市社会福祉協議会へ ☎557-5400

三世代交流もちつき会

▼日時 ①12月27日(水)②平成19年1月20日(土)午前9時～午後1時 ※①と②の両方の参加はできません ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」中庭(雨天の場合は第一研修室) ▼対象 幼児・小学生とその保護者(各回20人程度) および60歳以上の高齢者(各回10人程度) ▼参加費 30円(保険代・当日徴収) ▼持ち物 エプロン・三角巾 ▼申し込み・問い合わせ 12月11日(月)から行田市社会福祉協議会へ直接または電話にて ☎557-5400

ITチャレンジの会
第18期パソコン講習会

No	講座名	日時	時間
①	Word 初級復習	1月9日～3月13日 毎週火曜日(全10回)	午前9時30分～11時30分
②	デジカメ写真活用	1月9日～3月13日 毎週火曜日(全10回)	午後1時30分～3時30分
③	Excel経験者の為の見直し講座	1月9日～3月13日 毎週火曜日(全10回)	午後6時30分～8時30分
④	Excel 初級	1月10日～3月14日 毎週水曜日(全10回)	午前9時30分～11時30分
⑤	Word 応用 I	1月10日～3月14日 毎週水曜日(全10回)	午後6時30分～8時30分
⑥	Excel 応用 I	1月11日～3月15日 毎週木曜日(全10回)	午前9時30分～11時30分
⑦	はじめてのパソコン	1月11日～3月15日 毎週木曜日(全10回)	午後1時30分～3時30分
⑧	自分らしいパソコン設定 (セキュリティ、フォルダ操作、インターネット活用など)	1月11日～3月15日 毎週木曜日(全10回)	午後6時30分～8時30分
⑨	Word 初級	1月12日～3月16日 毎週金曜日(全10回)	午前9時30分～11時30分
⑩	Word 応用 II	1月12日～3月16日 毎週金曜日(全10回)	午後1時30分～3時30分
⑪	仕事の為のExcel 初級	1月13日～3月17日 毎週土曜日(全10回)	午前9時30分～11時30分

▶場所 県立加須げんきプラザ (〒347-0032加須市花崎456)
▶費用 10回コース11,000円
▶定員 各講座30人
▶主催 ITチャレンジの会
▶申し込み はがきに希望講座名(複数受講可)、郵便番号、住所、氏名、電話番号、パソコン持ち込みの有無、お持ちの方はEメールアドレスを記入のうえ、12月27日(水)までに加須げんきプラザへ
▶問い合わせ 同プラザ ☎0480-65-0660

広告



下水道一口メモ
下水道使用料

使用料は、水道の使用量から算定し、2ヵ月に1度、水道料金とあわせて徴収します。納付には、便利な口座振替をご利用ください。

集団献血

患者さんへの安全な血液を安定してお届けするため、皆様のご協力をお願いいたします。

▼日時 12月26日(火)午前9時30分～午後4時 ▼場所 市役所玄関前 ▼お願い 本人確認のため、身分証明書(運転免許証など)を持参してください。▼問い合わせ 福祉課社会福祉担当(内線267)

県立高等技術専門学校 体験入校の参加者

県職業能力開発課では、高校生を含む若年者に将来の職業や進路選択の認識を深めるために高等技術専門学校での訓練科目の実習体験を行います。

▼日時 平成19年1月13日(土)
▼内容 高等技術専門学校の全科目で実施します。ものづくり系の科目では工作機械を使用し、ILミネーション、ペンシルスタンドや表札などを製作します。ほかの科目ではCADなどのパソコン、介護サービス、自動車整備、電気工事などを行います。

▼申し込み 1月12日(金)までに次のいずれかの高等技術専門学校に連絡してください。

職業能力開発センター ☎048-651-3122、中央高等技術専門学校 ☎048-781-3241、熊谷高等技術専門学校 ☎532-6559、春日部高等技術専門学校 ☎048-737-3511ほか
▼問い合わせ 県職業能力開発課 ☎048-830-4598

(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ



産業文化会館
TEL556-6371
FAX556-6372



商工センター
TEL553-0510
FAX553-2021



古代蓮会館
TEL559-0770
FAX559-0784



グリーンアリーナ
TEL553-3377
FAX553-0487

<http://www.ikiki-zaidan.or.jp/index.html>



キラメキ10万石の夜景
～ポリウムアップ!
イルミネーション2万球～

▼期間 12月19日(火)～24日(日)
▼時間 午前9時～午後9時
(入館受付は午後8時30分まで)
▼場所 古代蓮会館
▼内容 クリスマスシーズン限定企画として、開館時間の延長や、温かいコーヒー・ポットプーンの無料サービスを行います。館内や園内に彩られたイルミネーションと展望室からのすてきな夜景をお楽しみください。▼入館料 大人400円、小人(小・中学生)200円



ハーモニカコンサート
in クリスマス

▼日時 12月24日(日)午後6時30分～8時 ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼ハーモニカ演奏 加藤栄さん ▼入館料 大人400円、小人(小・中学生)200円



迎春企画『初日の出』
～タワーからご来光～

▼日時 平成19年1月1日(午前6時～10時(入館受け付け

は午前9時30分まで) ▼場所 古代蓮会館 ▼内容 元日に早朝から開館し、無料おしるこサービス、先着1000人に記念品の贈呈、福袋の販売を行います。なお、日の出の時間帯(午前6時～7時20分)の展望室利用は、先着70人までに限らせていただきます。※当日、受付で整理券を配布します。▼入館料 大人400円、小人(小・中学生)200円



ぎょうだ
エンターテインメントらび

▼日時 平成19年1月27日(土)午後1時30分開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼出演 桜塚やっくん、前田健、猫ひろし、エレキコミック、ビックスモールン、ハマカーン、どきどきキャンプ ▼入場料 全席指定 A席3千500円 B席3千円 ▼前売り開始・チケット取り扱い 12月16日(土)午前9時から産業文化会館ほか各プレイガイドにて発売(電話受け付けは翌日の午前9時～)

広告



クリスマス コンサート

▼日時 12月17日(日)午後2時
開演 ▼場所 産業文化会館
ホール ▼出演 行田音楽家
協会 ▼曲目 アイネ・クライ
ネ・ナハトムジーク、故郷、星
に願いを、きよしこの夜 ほか
▼入場無料(先着1千人)



わくわく・スポーツ教室 拡大版

▼日時 平成19年1月13日
3月24日の毎週土曜日(計11
回)午後1時30分〜3時 ▼
場所 行田グリーンアリーナ
▼内容 運動の基礎(歩く、
走る、跳ぶ、ストレッチ体操
など)・ボール扱いの基礎
(投げる、捕る、ドリブル、パ
スなど)・ボール遊び(ミニ
テニス、ソフトバレーなど)
・器械体操(鉄棒・跳び
箱・マット運動など) ▼対象
市内在住小学生(1年生〜4
年生) ▼定員 50人(先着順)
▼参加費 1千100円 ▼
申し込み 12月9日(土)午前9
時からグリーンアリーナ窓口



トレーニング指導 臨時職員募集

▼勤務場所 行田グリーンア
リーナ内トレーニング室 ▼
勤務時間 週5日程度のロー
テーション勤務により午前8
時30分〜午後5時または午後
1時〜9時30分(休憩1時間)
▼募集人員 若干名 ▼時給
1千円 ▼対象 トレーナー
経験のある方またはトレーニ
ング経験豊富な方(経験者優
遇) ▼申し込み 12月20日(水)
までに履歴書(写真貼付)を
行田グリーンアリーナ窓口へ
持参ください。※社会保険
加入



『新春行田寄席』の チケット販売中

今年は大喜利「なぞかけ洒落
問答」
▼日時 平成19年1月20日(土)
午後2時開演 ▼場所 商工
センターホール ▼出演 三
笑亭笑三さん ほか ▼チケ
ット 全席自由1千円(お土
産付)



ランの寄せ植え

▼日時 平成19年1月13日(土)
午後1時〜4時 ▼場所 古
代蓮会館研修工作室 ▼内容
ランを用いた寄せ植えを作る
とともに、来年も花を咲かせ
る管理方法を学ぶ。※若干変
更の場合あり ▼講師 テク
ノ・ホルティ園芸専門学校教
員 ▼対象 成人 ▼定員 30
人(先着順) ▼参加費 3千円
(保険料・材料代) ▼申し込み



ご利用ください 商工センター

12月23日(土)午前9時から同館
窓口にて
地域の会合の会場として、
クラブ活動の場として、30人
の小さな部屋から180人の
研修室まで人数に応じてご利用
いただけます。
▼利用時間 午前9時〜午後9
時30分 ※料金などくわしい内
容は、商工センター管理事務局
まで問い合わせください。

古代蓮会館アニメ上映会

日 程	作 品 名
12月16日(土)・17日(日) 午前11時〜、午後2時〜 (各46分)	まんが世界昔ばなしシリーズ ドン・キホーテ ほか
12月24日(日) 午前11時〜、午後2時〜 (各30分)	名作童話シリーズ オズのまほうつかい ほか
1月6日(土)・7日(日)・8日(月) 午前11時〜、午後2時〜 (各46分)	まんが世界昔ばなしシリーズ 王様の耳はロバの耳 ほか
1月14日(日) 午前11時〜、午後2時〜 (各46分)	まんが世界昔ばなしシリーズ フランダースのいぬ ほか

▶上映場所 古代蓮会館研修工作室
▶その他 入館料(大人400円、小人200円)が必要です。

広告

大坂城代と阿部家

豊臣秀吉が築いた大坂城は元和元年（1615）の大坂夏の陣で落城し、天守閣をはじめ、すべて灰燼に帰しました。戦後、幕府は上方支配の拠点とするため大坂城の再建に着手し、十年余りの歳月をかけて幕府の権力を誇示する巨大な城郭を完成させました。

この大坂城を守衛する現場の最高責任者が大坂城代です。主に5万石から10万石程度の譜代大名で奏者番や寺社奉行を勤めていた者が就任し、無事勤め上げると京都所司代や老中といった要職に登りつめていくことから、幕府内の出世コースともなっていました。多くの家臣を連れて大坂に赴任するため上・中・下屋敷の3カ所を与えられ、城代自身は二の丸内の上屋敷（城代屋敷）で生活しました。忍藩主阿部家では5代正允、6代正敏、8代正由の3人が城代を勤めています。以下、『公餘録』の記載により発令から着任までの様子を見てみましょう。

阿部正允は宝暦12年（1762）12月9日に城代就任を命じられました。直ちに準備に取り掛かり、家臣たちへは大坂に持参する武器や馬具などの準備が命じられました。鎧については100石以上



大坂城石垣の仏面石（長久寺所蔵）

（郷土博物館 鈴木紀三雄）

0石未満の家臣のうち用意できない者は藩から貸し与えられました。このことから当時、藩士の多くが鎧を所持していなかったことがわかります。城代就任者には幕府より経費として一万両が貸与され、正允も受け取っていますが、これは10年賦で返済しなければなりません。また、妻子を大坂に連れて行くことが認められていましたので、正允も同行させています。翌年3月大坂に着任し、初入城の際には大坂勤務となった家臣たちを引き連れ、大坂町奉行や城内の警護を担当していたほかの大名などが出迎える中、威風堂々と入城したようです。

正允は1年半ほど城代を勤めた後、明和元年（1764）6月に京都所司代に栄転しました。続く6代正敏も天明4年（1784）5月に城代に就任しましたが、在任中に大坂で死去しました。8代正由は文化元年（1804）正月に城代に就任したのち、京都所司代に栄転しました。なお、写真の拓本は正敏が城代在任中に、大坂城の石垣に仏様の顔が浮かび上がったとして採集させたもので、正敏による由来書を添えて長久寺に奉納されたものです。

★ キラリ 元気 ★

小松菜は、これらが旬です。柔らかいものは、おひたし・あえ物に、少し硬くなったものは、いため物などに使い分けるとよいでしょう。小松菜は、カルシウムが多い野菜です。カルシウムは、年齢男女の別なく必要な栄養素です。しかしその摂取量は、少ないのが現状です。ぜひ、野菜・海藻・小魚・大豆製品・乳製品などを召し上がってください。

おなじみの小松菜を、飽きずに食べるために、餃子の具に加えてみました。にらよりもぐせがなく、塩でもんで加えるのでたっぷり食べることができます。お好みで、コチュジャンなどを加えてもよいでしょう。彩りよい餃子、ぜひ熱々をお召し上がりください。

材料（2人分）

小松菜…250g 豚ひき肉…100g A【塩…小さじ1/3 コショウ…少々 生姜汁…少々 酒…大さじ1】 B【オイスターソース…大さじ1/2 ごま油…小さじ1/3】
餃子の皮…10枚 焼き油…適宜

作り方

- ①小松菜はきれいに洗い、みじん切りにする。塩少々(分量外)を加え、よくもみ水分を搾る。水を適量加えて、もう一度搾る。
- ②ポウチにひき肉・Aを入れ練り、1とBを加えてさらに練り混ぜ、餃子の皮で包む。
- ③熱したフライパンに油をしき、餃子を並べて焼く。焼き色がついたら、餃子の高さの1/4まで湯を注ぎ、ふたをして蒸し焼きにする。水けがなくなったら、皿に盛り付ける。

…おなじみ野菜をひと工夫…

小松菜と豚肉の餃子



栄養成分（1人分）

エネルギー260kcal たんぱく質14.3g 脂質11.7g
炭水化物21.2g 塩分1.0g カルシウム222mg

加須保健所管内行田分室地域活動栄養士会

埼玉県名
発祥の地
行田

- 発行日／平成18年12月1日
- 発行／行田市役所 〒361-8601 行田市本丸2番5号
TEL 556-1111 FAX 550-2116
ホームページ <http://www.city.gyoda.lg.jp>
携帯サイト <http://www.city.gyoda.lg.jp/i/>
- 編集／総合政策部広報広聴課

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。問い合わせは、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅に届けています。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



環境にやさしい大豆油インキ

